

研究課題名	肝炎ウイルス感染に伴う肝臓の代謝異常・発がんに関する研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院、国立感染症研究所
研究責任者	所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之
研究期間	臨床研究倫理審査委員会承認後 ～ 2023年3月
研究の意義・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・C型肝炎に対する新規治療によるウイルス排除が、従来治療と同等の肝疾患イベント抑止効果が得られるかどうか、線維化改善がえられるかについては今後の大きな課題となっています。 ・本研究はウイルス排除（SVR）後の肝疾患イベントの高リスク群の同定・病態の解明を目的にした研究です。 ・本研究では、今後増加するSVR後症例の適切な管理のため、AMED研究「HCVに対する抗ウイルス治療後SVR後の病態に関する研究」の研究分担者として行うものです。
研究の方法 (対象期間含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・対象となるのは1990年から2023年3月までに抗ウイルス療法を施行し、SVRが得られたC型慢性肝炎・肝硬変の方です。 ・SVR後の肝発癌について臨床背景との関連を検討します。 ・診療上の必要性から肝生検を施行した方を対象とし、SVRによる線維化改善・非改善に関わる因子を検討します。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①個人情報保護法の趣旨に沿って個人情報を取り扱います。個人情報を記載した試料・情報は、管理責任者（調査実施責任者および担当者）の適切な管理の下、第三者からの不正アクセス、第三者への漏えい防止および紛失等その他の安全管理を厳重に行います。 ②患者背景（年齢、性別、合併症または既往歴の有無）、血液学的検査結果、放射線画像検査結果、非侵襲的肝線維化評価結果、肝生検所見、投薬状況などを利用します。 ③当施設内および研究班組織内 ④試料・情報の管理について責任を有する者：消化器科部長 黒崎雅之
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之 氏名 安井 豊 TEL：0422-32-3111（代表）6812（事務局内線） FAX：0422-32-3525